法華院温泉と草原

坊ガツル湿原は、海抜1200mの長者原に位置し、大分県湯布院と熊本県の阿蘇山エリアを結ぶ「やまなみハイウェイ」の左側に、くじゅう連山に沿って広がっています。坊ガツル湿原内にある法華院温泉は、九州で一番標高が高い温泉街で徒歩でのアクセスに限られています。長者原ビジターセンターを出発点とする山間散策コースを利用し2時間程度で到着します。

法華院温泉を訪れれば、山小屋風の観光施設である法華院温泉山荘に宿泊することができます。客室の建物と、浴場、食事処、大宴会場の２つの建物からなります。お風呂は100％純粋な天然温泉で、そこからは平治岳の素晴らしい景色を眺められます。

険しい山地を背景として広大な草原が広がる光景は、くじゅうの代表的な特徴です。草原は、牧草地、草刈り、および草原の野焼きを通じて、長い間地域の人々の力によって保全されています。草原には、春のリュウキンカやスミレ、夏のツツジとアヤメ、秋のキキョウなど、一年中見られる数多くの珍しい植物が生息しています。